

苫小牧港西港区真古舞(まこまい)地区で 国際物流ターミナル整備事業が着工！

築港課・苫小牧港湾事務所

苫小牧港西港区は、全国各地とのフェリー等による国内定期航路ネットワークが形成され、国内貨物の取扱量全国1位となっているほか、製造業の原材料受入れや製品等の積み出し基地として、北海道の基幹産業を支えています。

しかし、岸壁が不足しており、特に真古舞地区中央北ふ頭では混雑が深刻な状況にありました。この課題を解決するため、未利用となっている水面貯木場を埋立て、水深12mの岸壁を新たに整備することとなり、11月9日、室蘭開発建設部と苫小牧港管理組合主催の着工式典が開催されました。

事業の概要はこちら→<https://www.hkd.mlit.go.jp/mr/release/c5b1ee000000ecbo-att/c5b1ee000000g88u.pdf>



苫小牧港西港区では、27年ぶりとなる新規岸壁の着工であり、ハスカップレディとともに、多くの関係者がお祝いしました。

